

2018.10.31

大分県中津市・

魔林峡

(まばやしきょう)

念仏橋



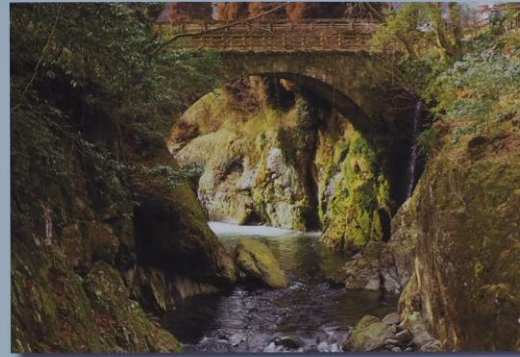
魔林峡

草本の猿飛罅穴群の下流1.5kmにのびる峡谷で、地元では「まべし谷」とも呼んでいます。変朽安山岩の川底に生じた連続する多くの罅穴が発達して巨大になり、罅穴間の障壁がとれたためにできた造形です。峡谷ゆえに大雨になると濁流がせり上がり、ごう音をたてて流れ、人を寄せつけない怖い川に変貌します。上流の猿飛罅穴群から魔林峡にかけての造形はいにしえの神秘と静寂が漂い、山国の「高千穂峡」とも呼ぶたいくらいです。



念仏橋

魔林峡の上流に架けられた石造りのめがね橋です。昔から兩岸の往来に困っていたため、明治10年(1877)草本教順寺の上原宣正住職が私財を投じて木橋を架けました。しかし木橋ゆえに流される事も多かったため、昭和3年に石橋に架け替えられました。念仏橋手前の展望所からは切り立った岩壁の間に架かる石造りのめがね橋と深淵の連続した美しい風景を見ることができます。

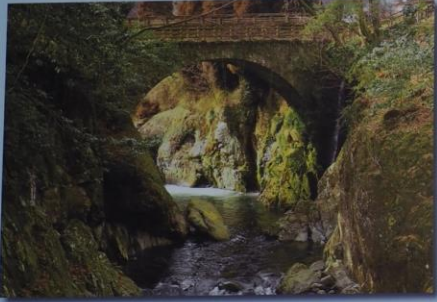


溪 念仏橋の景・魔林峡

散策マップ

念仏橋


魔林峡の上流に架けられた石造りのめがね橋です。昔から兩岸の往来に困っていたため、明治10年(1877)草本教順寺の上原宣正住職が私財を投じて木橋を架けました。しかし木橋ゆえに流される事も多かったため、昭和3年に石橋に架け替えられました。念仏橋手前の展望所からは切り立った岩壁の間に架かる石造りのめがね橋と深淵の連続した美しい風景を見ることができます。



猿飛甌穴群

山国川の清流と一帯に広がる変朽安山岩、小さな石ころの三位一体で生まれた自然の造形物です。長い年月をかけ、自然の渓流が造りあげた大小無数の甌穴が峡底に広がっています。「猿飛」という名前は、その昔、山猿が現れて岩から岩を飛び回っていたことから名付けられました。

国指定天然記念物(昭和10年指定)



名勝耶馬溪 念
魔林峡

名勝耶馬溪景観再
耶馬溪の奇岩・秀峰に
美しさから大正12年3
として国の名勝(文化財
しかし、近年は、指定
していることに加え、
御の遊ばせで美しい、名勝
良好な景観が損なわれ
この度、地元住民の
の万々のご理解をいた
が実施され、指定当時
ました。



万葉歌碑ロード

猿飛甌穴群から念仏橋までの遊歩道には、全国から公募した万葉短文学コンクールで入選した作品の歌碑が立ち並び、清流と大自然の中で万葉の世界へと誘われます。



国道212号 中津方面

■ コアやまくに	5 km
■ やすらぎの郷やまくに	5 km
■ 深耶馬溪	20 km
■ 青の洞門	25 km




ま ばやし きょう
魔林峡 →

13:03

さ
る
と
び
村

名勝
耶馬溪

念
仙
橋
の
景



魔
林
峡



さるとび村のさんぽ道 魔林峡

ウォーキングコース



魔林峡

猿飛千世の下落、約180年ぶりに甦るといわれる。昔から多くの人々が訪れ、心を癒す場所として知られてきた。さるとび村の観光名所として、大勢の観光客が訪れる。また、魔林峡の自然の美しさや、静けさ、癒しを求めて訪れる人々も少なくない。魔林峡の自然の美しさや、静けさ、癒しを求めて訪れる人々も少なくない。魔林峡の自然の美しさや、静けさ、癒しを求めて訪れる人々も少なくない。

念仏橋の景

この橋では、山国川を眺め、石段、互いの景色には大層な景観が広がります。このように美しい景色を堪能することができます。また、念仏橋の自然の美しさや、静けさ、癒しを求めて訪れる人々も少なくない。念仏橋の自然の美しさや、静けさ、癒しを求めて訪れる人々も少なくない。

猿飛区六群

この橋は、山国川を眺め、石段、互いの景色には大層な景観が広がります。このように美しい景色を堪能することができます。また、猿飛区六群の自然の美しさや、静けさ、癒しを求めて訪れる人々も少なくない。猿飛区六群の自然の美しさや、静けさ、癒しを求めて訪れる人々も少なくない。

コース歩行上の注意事項

- 歩道を歩行する際は車の通行に十分注意しましょう。
- 人や車の歩影を撮影するときは距離をもらってください。
- ゴミは必ず持ち帰ります。
- 遊歩道の農作物を勝手に採らないようにしましょう。
- 遊歩道に咲いている花や木の皮を勝手に採らないようにしましょう。
- 民家の庭や畑で犬や猫を飼っている場合は、犬や猫の散歩には十分注意してください。
- 民家の庭や畑に入らないようにしましょう。
- 冬季期間は、積雪・路面凍結の恐れがあります。ご注意ください。

やまくに活性化委員会

ま ばやし きょう
魔林峡

13:03



13:04



イヌホオズキ(犬酸漿)
ナス科



サザンカ(山茶花)
ツバキ科



サザンカ(山茶花)
ツバキ科



13:09

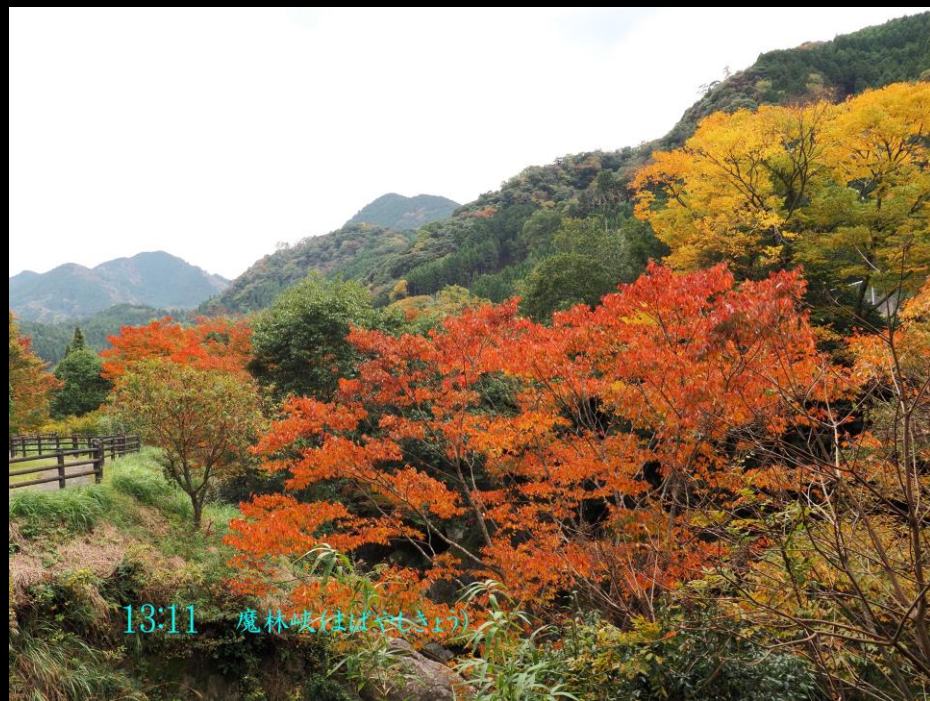


13:10



13:10

魔林峡(まばしきょう)



13:11 魔林峡(まばしきょう)



13:11 魔林峡(まばしきょう)

魔林峡 (町指定文化財)

昭和五十四年二月十七日

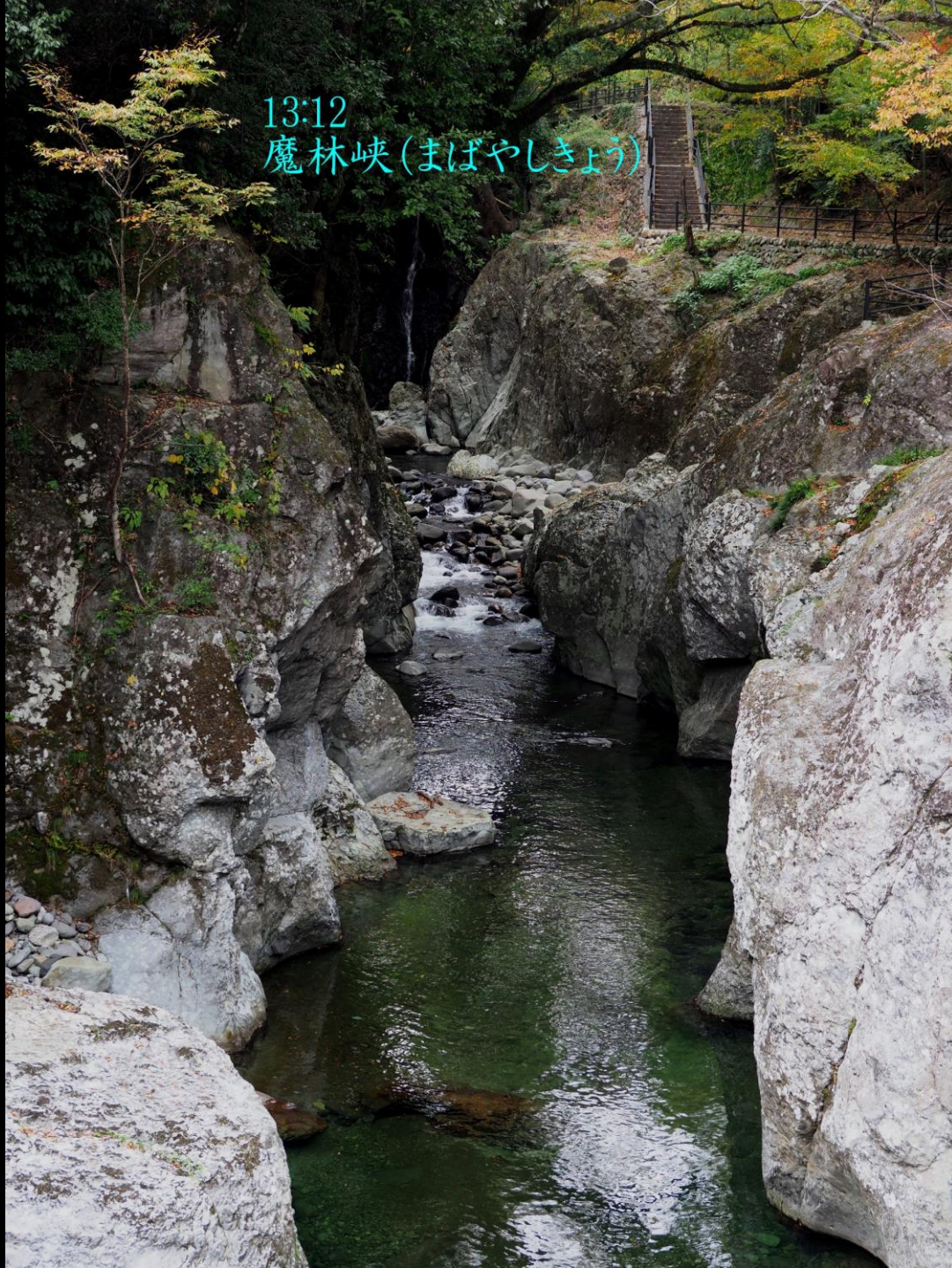
通称「まべし谷」ともいわれるこの峡谷は、
上流念仏橋から下流約一・五km続いており、
連続する多くの罅穴が発達して、巨大化して
できたものです。峡谷ゆえに洪水の時などは、
濁流がせり上がりごう音をあげて激流し、人
を寄せ付けない怖い川に変容します。しかし、
洪水の後は岩肌が洗われ、岩面に淡い緑や黄
の模様が浮き出てきれいな岸壁になります。
春になると自生した雑木の若葉が輝き、水
かさを増した夏の川底はうす暗く、秋になる
と紅葉が彩りを添えます。こうした自然と調
和した四季折々の顔を持つこの魔林峡は、上
流の猿飛罅穴群と共に静寂の中に太古の神秘
を漂わせる山国町独特の風景となっています。

山国町教育委員会



13:12
魔林峡 (まばやしきょう)

13:12
魔林峡(まばやしきょう)



13:13
魔林峡(まばやしきょう)

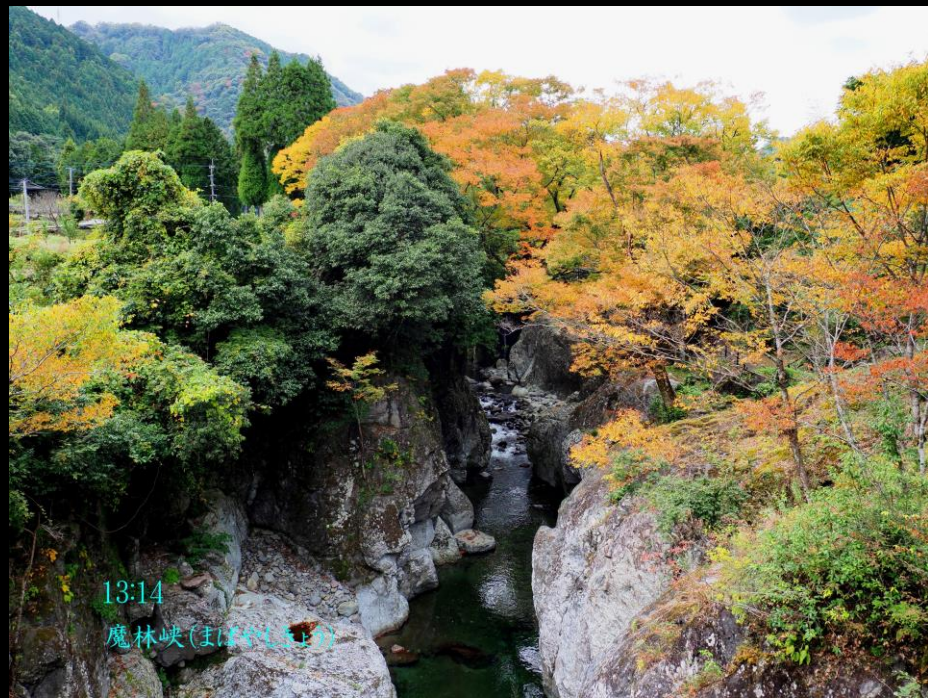


13:13



13:13

魔林峡(まばやしきょう)



13:14

魔林峡(まばやし)



13:15
念仏橋



13:16
念仏橋

この下の石橋
ねん ぶつ ばし
念仏橋
昭和3年(1928)架橋

13:20





13:20



さるはひの
さんぽ道 4
ウォーキングコース

教順寺 上がり口

とっておきの撮影スポットです。
120段の石段の参道です。
撮影が終わったなら頑張って
上ってください。

次のポイントまで
5 73m 石段を上る

教順寺前

やまくに活性化委員会

13:23

教順寺
↓

120段の石段





サザンカ(山茶花)
ツバキ科



サザンカ(山茶花)
ツバキ科



13:28



13:29



13:30

魔林峡(まばやしきょう)駐車場に戻る

END